

保谷小学校

(令和3年度)通学路における
点検箇所及び対応の方向性について

町名	丁目	番
泉 町	1	1~4・15・16
	2	1~5・17~20
	3	全域
中 町	1	全域
	6	全域
富士町	1	1~4
	1	1~6
保谷町	5	全域
	6	1~8 14~25

地点1 保谷町6-5付近

見通しが悪い道路を車両が速度を出して
通るため、児童と接触の危険性がある

- 横断歩道と停止線の再溶着を田無警察署に依頼する
- 「通学路」を周知する電柱幕を設置する
- 足跡マークを再溶着する

地点2 保谷町6-15付近

車両が多く通り、特に横断時に接触の
危険性がある

- 「止まれ」の再溶着を田無警察署に依頼する
- 路側線がある側を通るよう児童への交通安全指導を徹底する
- 車両への注意喚起の看板の向きを調整した

地点3 保谷町5-6付近

自転車と接触の危険性がある

- 注意喚起の路面塗装・看板等の設置について都に依頼する

地点4 保谷町1-4付近

十字路における車両との接触の危険
性がある

- 路側線の再溶着を行う
- 児童への交通安全指導を徹底する

地点5 保谷町5-2付近

交通量が多い5差路で児童と接触の
危険性がある

- 「スピード落せ」の再溶着を行う
- 止まれ・停止線の再溶着を行う

地点6 保谷町5-3付近

車両と接触の危険性がある

- 止まれの再溶着を行う

地点7 保谷町6-10付近

歩車道の分離がない道路で、車両と
接触の危険性がある

- 路側線の再溶着を行う

地点8 泉町3-15付近

歩車道の分離がない道路で、車両と
接触の危険性がある

- 路側線の再溶着の調整を図る

地点9 中町6-6付近

歩車道の分離がない道路で、車両と
接触の危険性がある

- 路面補修に併せ、路側線の再溶着について検討する

地点10 富士町1-2付近

交通量の多い道路であり、車両と
児童が接触の危険性がある

- スクールゾーン設定について調整する

地点11 保谷町5-17付近

道幅が狭く交通量が多いため、児童
と接触の危険性がある

- 「止まれ」の再溶着について田無警察署に依頼する

